

駐日アメリカ合衆国大使館

特命全権大使 ジョン・V・ルース 閣下

抗議文

貴国が昨年１２月１日と本年の２月２日の２回、ネバタ州の核実験場にある地下施設において、臨界前核実験を実施したとの報に接し、廿日市市民を代表して、嚴重に抗議する。

「核兵器のない世界」を目指すと全世界に宣言し、核兵器廃絶に向けリーダーシップを発揮すべき貴国自らが、昨年９月、１１月と本年３月の新たな型の核実験のみならず、さらに臨界前核実験を非公表の下に実施していたことは、核軍縮、核廃絶に向けた世界的潮流に逆行する暴挙であり、断じて許されるものではない。

こうした行動は、心と身体に癒すことのない深い傷を負い、今なお苦しんでいる被爆者をはじめ、核兵器廃絶と恒久平和を希求する全世界の人々の願いを踏みにじるばかりでなく、核拡散を誘発することになりかねず、極めて遺憾である。

核兵器が人類滅亡をも引き起こす非人道的兵器であることを再認識し、貴国が核実験はもとより、今後一切の核開発を中止し、核兵器のない世界に向け率先して努力することを強く求める。

２０１１（平成２３）年７月２０日

日本国 広島県廿日市市長 眞野 勝 弘

日本国 広島県廿日市市議会議長 角 田 俊 司